

## 自社研究所を活用した高度な技術開発を実現 さまざまな連携を進め、新事業に果敢にチャレンジ

1920年に創業、2020年で創業100周年を迎えた攪拌機の国内シェア推定60%を誇るトップメーカー。国内で唯一の攪拌だけを専門に研究する施設を自社内に設立し、常に理想の攪拌技術を追求し続けるとともに、他企業等との連携も積極的に行っている。また永年生業にしてきた攪拌機と環境試験装置の基本事業に加えて細胞培養装置や湿式分級装置の事業化も行っている。攪拌機分野で培ったノウハウをいかし、新しいセグメントへ着手するなど新たなビジネスモデルの構築に注力している。(2021年11月に社名変更)

所在地	埼玉県戸田市新曽66	設立	1938年
電話/FAX	048-433-8711/048-433-8541	資本金	9,000万円
URL	<a href="https://www.satake.co.jp/">https://www.satake.co.jp/</a>	従業員数	165人
代表者	代表取締役社長 西岡 光利		



### 国内で唯一の攪拌専門研究所を有する攪拌市場のパイオニア

「攪拌技術研究所」を設立、約20名の研究員を配置し、ソリューション型の技術提案とあわせ、自社製品に高い付加価値を生み出している。研究所では、攪拌の流れをコントロールする基礎理論に始まり、世の中のニーズから生じるさまざまな応用研究や共同研究まで行っている。潜在需要や各業界の技術トレンドをいち早くキャッチし、目的や用途によって最適化された攪拌機は高い品質を保持しており、顧客からの信頼性も高く、取引先は実に毎年800社を超える。市場での優位性も高く、攪拌機の国内シェアは推定60%を誇る。



攪拌技術研究所

### 短期間で高品質な製品の提供を実現する生産管理システム、先端設備

顧客のニーズに適した製品を短期間で提供するために、全社一元化したIT生産管理システムを構築し、受注機器の生産・納期の管理を実現している。さらに、開発・設計のCADシステムとも連携することで、内製化を可能とし、高品質・高精度かつ短納期製造で、高い顧客満足度を獲得している。また、マシニングセンターの導入により、受注数に対する納品期間の短縮化と作業工数の削減。先端ロボットを導入では、熟練した技術が必要であった工程の標準化を図り、労働生産性の伸び率は2年間で約40%を達成した。



マシニングセンターと自動倉庫

### 大学、顧客などとの多岐にわたる連携や新事業、海外展開への果敢なチャレンジ

自社の攪拌技術研究所をハブとして、大学との連携や顧客との共同開発など、多岐に渡る連携を推進している。国内の研究機関や大学とのオープンイノベーション、顧客との共同研究によるコラボレーションを展開。さらには、バイオ事業、高精度湿式分級機の事業化など、新しい産業にも果敢にチャレンジしている。また、海外においても、早くから韓国・台湾・中国に合弁会社を設立、事業展開を進めている。近年は、ASEAN諸国にも事業活動拠点を積極的に展開、2021年にはマレーシアに攪拌機製造を視野にいたった新会社を設立しアジアNo.1の地位を目指す。



日本オープンイノベーション大賞大臣賞